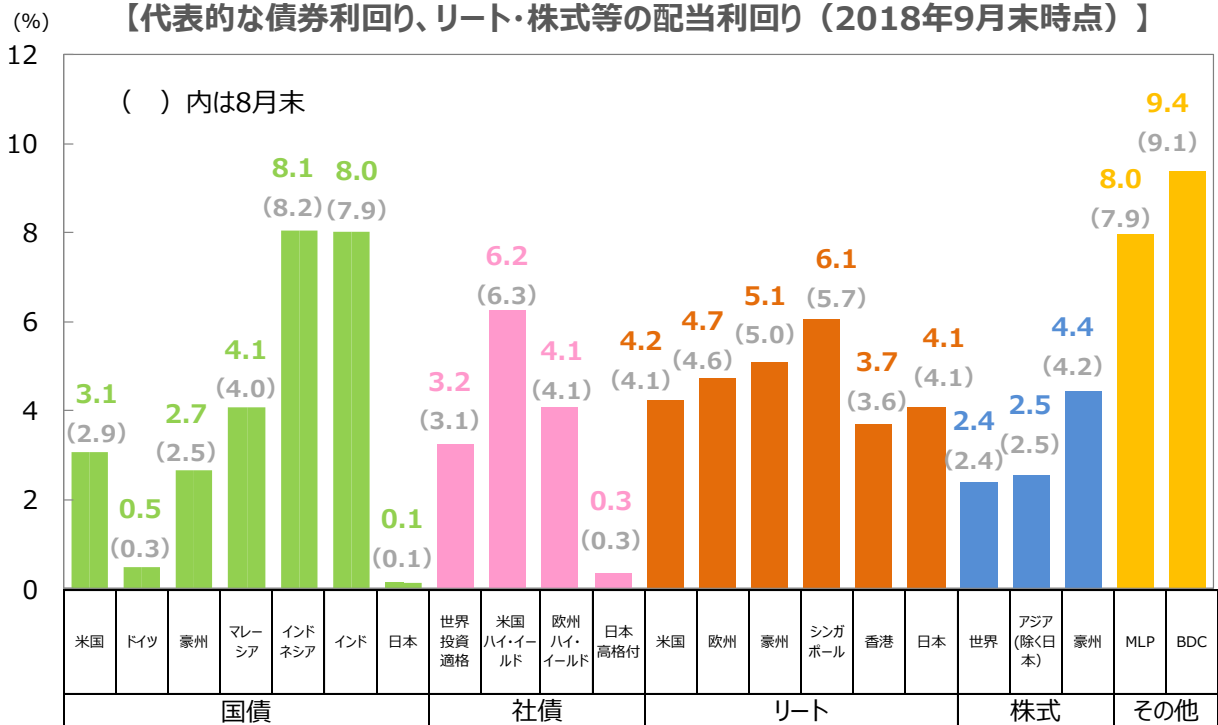


今日のトピック 主要な資産の利回り比較 (2018年10月) 総じて利回りが上昇

国債・社債利回り、MLP、BDCの配当利回りが上昇

- 9月は米国で0.25%の利上げが決定されました。米国の緩やかな利上げが継続する中、先進国の国債利回りは米国、ドイツ、豪州が前月末に比べて0.2%上昇しました。新興アジアは小動きでした。
- ちなみに、9月に政策金利が6.25%引き上げられ24.0%となったトルコの9月末時点の国債利回りは17.18%と、8月末の20.69%から低下しました。
- リートの配当利回りは、シンガポールが比較的大きく上昇しました。主要銘柄で増資があったためです。株式の配当利回りは大きな変化はありません。MLP、BDCの配当利回りは上昇しました。

【代表的な債券利回り、リート・株式等の配当利回り (2018年9月末時点)】



(注1) 国債は10年国債利回り。社債は世界投資適格社債がBloomberg Barclays Global Aggregate Corporates Index、米国ハイ・イールド社債がBloomberg Barclays U.S. High Yield Index、欧州ハイ・イールド社債がBloomberg Barclays Pan-European High Yield Index、日本高格付社債がNOMURA-BPI事業債指数。リートはすべてS&P先進国リート指数の主な国・地域指数。株式は世界株式がMSCI AC ワールドインデックス、アジア (除く日本) 株式がMSCI AC アジア (除く日本) インデックス、豪州株式がMSCI豪州インデックス。MLPはアレリアンMLP・インデックス、BDCはウェルズファーゴBDC・インデックス。

(注2) MLPは有限責任組合 (Master Limited Partnership) で、米国で行われている共同投資事業形態の1つです。エネルギーや天然資源に関する事業などを行っているMLPがあります。BDCは米国の事業開発会社 (Business Development Companies) です。銀行とは異なる企業形態で、中堅企業等向けに、融資や出資 (株式の取得など) を行う会社です。

(出所) Bloomberg L.P.、野村証券金融工学研究センター、S&P Dow Jones Indices LLC、FactSetのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

ここも
チェック!

2018年10月 3日 吉川レポート (2018年10月) 新興国からの資金流出の特徴と見通し
2018年 9月27日 米国の金融政策は利上げを継続 (2018年9月)

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。